

小田川ダム流域の水田水温と気温・日照時間の関係（1999年）

早期警戒情報においては、気温・日照時間・降水量が冷害危険度地帯別に過去7日間の移動平均で示されています。これらのデータと水田水温（午前9時測定）との関係を整理してみました。小田川ダム流域にもっとも近い監視地点アメダス五所川原を使用しました。

1999年度は水温測定が日単位で行われたため、水田水温に関しても過去7日間の移動平均値を計算して関係を図示することにします。

ただ、データの欠測が多かったため、図のみ示すことにします。

1) 日最高気温と水田水温の関係（図1参照）

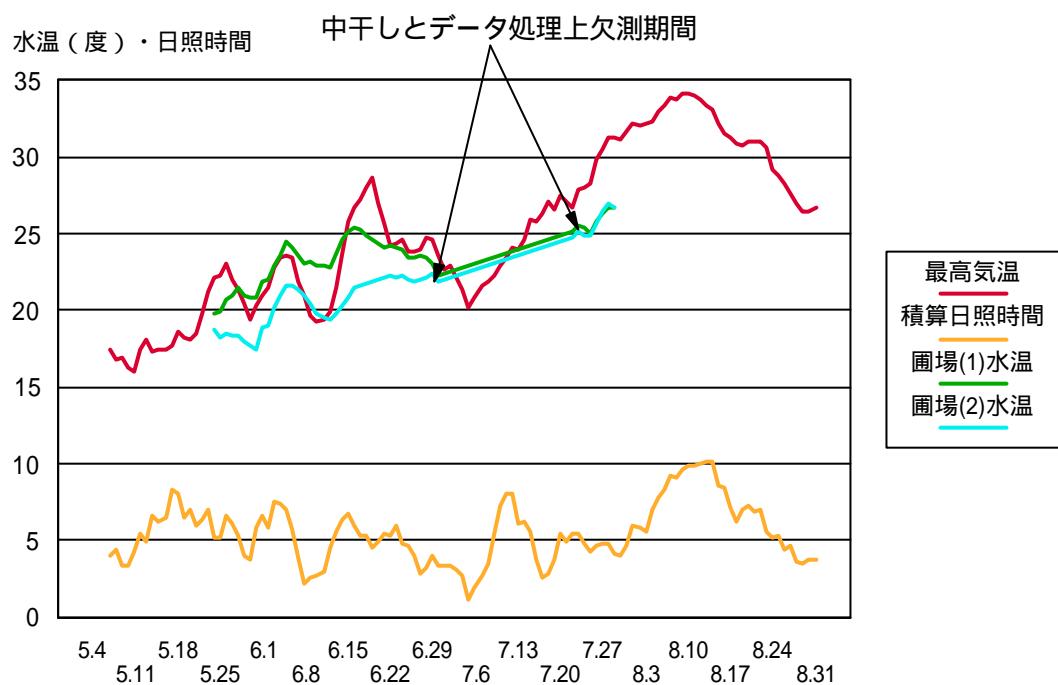


図1 アメダス五所川原の最高気温と水田水温(午前9時)の推移

1999年度

過去7日間の移動平均

2) 日最低気温と水田水温の関係(図2参照)

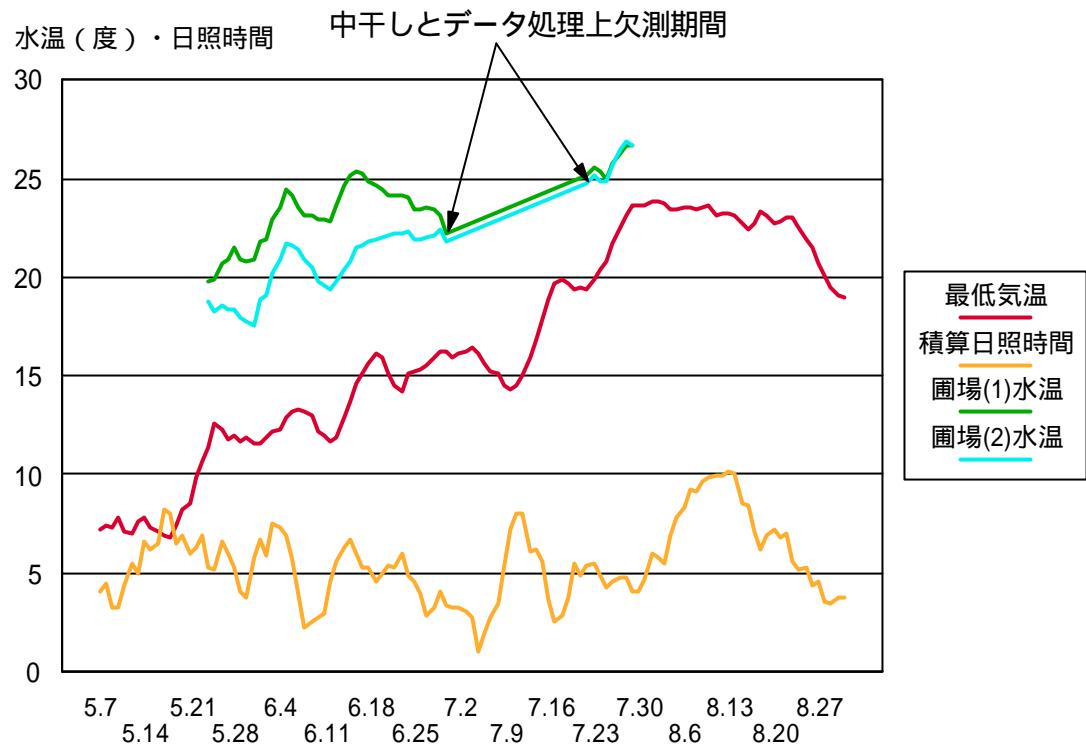


図2 アメダス五所川原の最低気温と水田水温(午前9時)の推移
1999年度
過去7日間の移動平均

3) 日平均気温と水田水温の関係(図3参照)

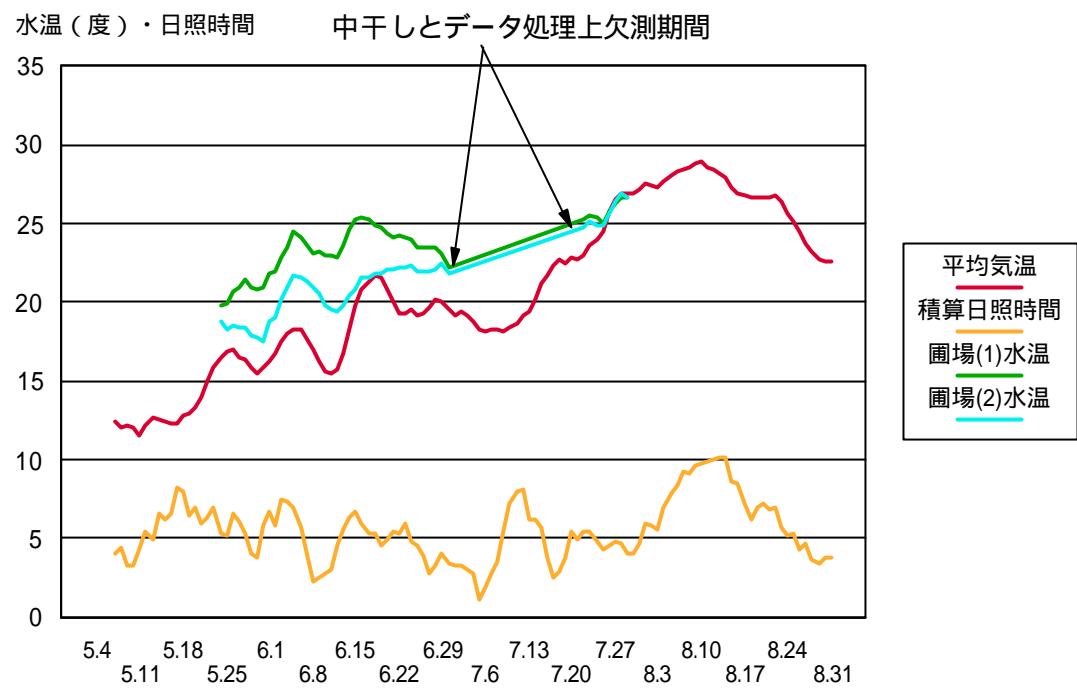


図3 アメダス五所川原の平均気温と水田水温(午前9時)の推移
1999年度
過去7日間の移動平均